

平成27年度第1回緑区公民館運営審議会議事録

- 1 日 時 平成27年6月30日(火) 午後2時00分～午後3時40分
- 2 場 所 千葉市誉田公民館 1階 会議室
- 3 出席者 委 員 10人
- | | |
|----------------|----------------|
| 牧野 來世志 委員(委員長) | 伊藤 晴代 委員(副委員長) |
| 稲生 はるみ 委員 | 加藤 勝治 委員 |
| 長門 智恵 委員 | 丸島 昭男 委員 |
| 宮城 祐子 委員 | 山本 泰雄 委員 |
| 山岸 彰 委員 | 山本 雅司 委員 |
- 事務局 7人
- | | |
|---------------|-------------|
| 矢部館長(誉田公民館) | 笹本館長(椎名公民館) |
| 加瀬館長(土気公民館) | 内山館長(越智公民館) |
| 山本館長(おゆみ野公民館) | |
| 笠原副館長(誉田公民館) | 川嶋主査(誉田公民館) |

4 次 第

- (1) 開 会
- (2) 新委員の紹介
- (3) 緑区公民館運営審議会委員長あいさつ
- (4) 誉田公民館長あいさつ
- (5) 議事録署名人の選出
- (6) 議 題
 - 議題1 平成26年度緑区公民館使用状況について
 - 議題2 平成26年度緑区公民館図書室利用状況について
 - 議題3 平成26年度緑区公民館主催事業について
- (7) 報告事項
 - 報告事項1 平成27年度緑区公民館主催事業計画について
- (8) その他
- (9) 閉 会

5 議事の概要

- (1) 開 会
- (2) 新委員の紹介
新委員として、宮城委員、山岸委員、山本(雅)委員を事務局より紹介。
- (3) 緑区公民館運営審議会委員長あいさつ
- (4) 誉田公民館長あいさつ
- (5) 議事録署名人の選出
委員長が議長を務める。

委員長の指名により、長門委員・丸島委員を選出する。

(6) 議 題

議題 1 平成 26 年度緑区公民館使用状況について

緑区各公民館の使用人数について事務局から順次報告し、承認された。

議題 2 平成 26 年度緑区公民館図書室利用状況について

誉田公民館図書室及び越智公民館図書室の蔵書冊数、貸出状況等について事務局から順次報告し、承認された。

議題 3 平成 26 年度緑区公民館主催事業について

緑区全体事業、各公民館主催事業を事務局から順次報告し、承認された。

(7) 報告事項

報告事項 1 平成 27 年度緑区公民館主催事業計画について

緑区全体事業計画、各公民館主催事業計画を事務局から順次説明した。

6 会議経過

(1) 議題 1 「平成 26 年度緑区公民館使用状況について」

牧野議長 議題 1 について説明を求める。

事務局 各公民館長より説明。

牧野議長 質問・意見を求める。

丸島委員 公民館の使用状況の資料は、使用者数の増減の視点で作成されているが、使用者数より部屋の使用回数や稼働率が重要ではないか。部屋を 10 人で使用するより、50 人で使用したほうが使用者数は増える。公民館は人数を増やすことに執着していないか。

加瀬館長 抽選予約や先着予約で申込みを受付しているので、10 人で使用する団体より 50 人で使用する団体を優先することはなく、人数に固執しているわけではない。

平成 25 年度の稼働率が最新のため、議題 1 には記載していない。平成 26 年度版は、これから集計して作成する予定である。

伊藤副委員長 夜間の利用状況はどうなっているか。

加瀬館長 夜間の利用は多くないと思う。

矢部館長 平成 25 年度緑区全体の時間帯別（午前・午後・夜間・全体）稼働率について説明。

牧野議長 状況が異なるので、各館ごとの比較はあまり意味がないと思う。議題 1 について承認を求める。

全委員 承認する。

(2) 議題 2 「平成 26 年度緑区公民館図書室利用状況について」

牧野議長 議題 2 について説明を求める。

事務局 誉田公民館長及び越智公民館長より説明。

牧野議長 質問・意見を求める。

牧野議長 誉田公民館は誉田小学校の近くにあつて小学校も図書室の利用

を推進しているが、越智公民館はどうか。

内山館長 越智公民館図書室は、近隣の小学校の新入生に図書カードの勧誘をしている。

牧野議長 越智公民館も平成27年度は小学校に働きかけていることがわかった。

牧野議長 議題2について承認を求める。

全委員 承認する。

(3) 議題3 「平成26年度緑区公民館主催事業について」

牧野議長 議題3について説明を求める。

事務局 誉田公民館副館長及び各公民館長より説明。

牧野議長 質問・意見を求める。

稲生委員 越智公民館で中止の事業があったようだが、替わりの事業は実施しなかったのか。

内山館長 少年教育は応募者がなく中止となり、代替事業は行わなかった。ピアノコンサートは、演奏者の都合で中止となったが、演奏者から今年は必ず実施したい旨の連絡を受けている。

丸島委員 各館の定員に対する応募者数をみると、「子ども料理教室」の応募者数が少ないのが特徴として読み取れる。
子どものニーズが少ないのではないか。

長門委員 働いている母親は多くなり、忙しい日々の中で、わざわざ親子で料理教室に参加しないのではないか。
食料品はコンビニ等で気軽に買えるし、子どもに食事の手伝いをさせたり、家で食事を作らせる機会は少ないと思う。

笹本館長 椎名公民館の「子ども料理教室」は人気があり、定員どおりの応募者が集まっている。

伊藤副委員長 子ども料理教室に携わっており、栄養バランスや募集チラシにも工夫を凝らしている。
子どもたちは、手軽に作れるものに興味があり、また、習い事等が多くて忙しいように思う。

丸島委員 応募者が少ないから事業をやめるのではなく、今後も続けていく必要はあると思う。

牧野議長 議題3について承認を求める。

全委員 承認する。

(4) 報告事項1 「平成27年度緑区公民館主催事業計画について」

牧野議長 報告事項1について説明を求める。

事務局 誉田公民館副館長及び各公民館長より説明。

牧野議長 質問・意見を求める。

各委員 特に質問、意見等、なし。

(5) その他

委員長 事務局から何かありますか。

事務局 特にありません。

委員長 委員から何かありますか。

各委員 特にありません。

委員長 以上で本日の運営審議会を終了します。

問い合わせ先

千葉市教育委員会生涯学習部

誉田公民館 TEL 291-1512